

令和5年度都立田無高校における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題 | 取組 | 発展的取組 |
|-----------|---|---|---|
| 国語 | ・「読むこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 | ・教科書のみならず多種多様な文章に触れる機会を設け、言語に対する興味関心を抱かせる指導。 ・課題図書の設定。百人一首大会の開催。 ・「話し合うこと」の指導に関する科内研修の実施。 | ・読書活動や新聞を題材とした課題作成とプレゼンテーションの実施 ・定期的な読書課題の設定と学年行事とのタイアップ ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発 |
| 公民 | 主権者としての資質・能力の育成 | ①主体的に考察する授業展開 ②他者との対話から深めていく実践 | ①具体的な事例を用いた教材の開発 ②知識構成型ジグソー法による他者との協力と深める取り組み |
| 地理歴史 | 明るい未来を作り上げるための知識と理解力を育てる | 現代の社会における問題点との関わりを意識した授業を展開する | プリントや視聴覚教材などを利用しながら、想像力を働かせるように工夫する。 |
| 数学 | 基本的な知識と技能の習熟を図り、数学的に考察し表現する能力を養う | ①数学Ⅱにおいては習熟度別授業を行い、一人ひとりへの指導の充実を図る ②スモールステップで、分かりやすい授業を心がける | ①問題集・プリントを用いて、様々な発展的な問題にも取り組む ②数学的な考察ができるよう他者との教え合い活動を行う。 |
| 理科 | 自然との関りを重視した授業展開 | 実験、ICT端末を活用し、実物を見せる授業を展開する。 | 科学館、科学イベント等の情報を授業内でも共有し、興味関心を高めるきっかけを提供する。 |
| 体育 | 自己の可能性を広げることのできる、「挑戦する心」を育てる。 | 考えて工夫して取り組むことで、できなかったことができるようになる喜びを積み重ね、自己肯定感を高めるように取り組ませる。 | ・水泳(夏季)、持久走(冬季)、トレーニング(通年)において、苦手なことから逃げない取り組み。・3年間で様々な実技を身に付け、生涯運動に親しむ素養を身に付ける。 |
| 英語 | 読む・聞く・書く・話すの論理の構成を言語活動を通して主体的に理解して、表現できる力を育成する。 | 人間教育、異文化理解教育、ことばの教育に関する題材の基礎基本の定着を図る指導。言語活動による指導。 | 学んだ内容を自分自身のことや世界のことと照らし合わせて、それらを説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりする指導。 |
| 家庭 | 主体的に生活を創造する資質・能力を育てる。 | 生活を主体的に営むための基礎的な知識・技能を身につけさせる。 | 生活の中から問題を見出し、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 |
| 総合的な探究の時間 | 自分の生活との関連から問いを立て、深めていく力の育成 | 修学旅行の事前学習や、進路活動と絡めて自分の人生とのかかわりの中で問いを探究していく構成にする | 修学旅行や外部講師を利用して、実際の社会や現場に近い経験ができるようにする。 |